

## 木造鬼面



指定区分	県指定重要文化財(彫刻)
読みかた	もくぞうおにめん
所在地	美咲町定宗 本山寺
指定年月日	昭和48年5月15日
解説	面長32.5cm、面幅26.7cm。追儼(ついな)行事に使用された雌の鬼面で、もとは一対の面だったと思われる。追儼は中国で疫鬼を追い払う行事が日本に伝わり、社寺や民間で年末に行われた行事。現在では節分の豆まきと変わり伝わっている。桐材、漆塗。墨書銘から康安2年(1362)の南北朝時代の制作と分かる。
アクセス方法	
公開状況	非公開(県立博物館保管)
設備	
備考	